



# 日進北小だより

令和2年9月1日 9月号 第6号

電話 048 (663) 1842 FAX 048 (663) 9884

<http://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標:

心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する  
～日本一 すてきなあいさつ 日北っ子～



## 「子どもと話す」と

校長 平塚 信也

校長になってうれしいことの一つに、様々な学年の子ども達と勉強の事だけでなく、夢や仕事などについて話ができるというものがあります。さあ、これからたくさん話ができると考えていましたが、コロナ禍でなかなかゆっくり話をすることができませんでした。そんな中、国語の学習の「パンフレット」作りのために6年生がインタビューに来ました。よい機会でしたので、逆に私の方から、「学校はどうですか?」「友達はどうですか?」「将来就きたい職業は何ですか?」と質問をし、楽しく話をすることができました。これからの未来を担っていく子どもたちと話ができるのは教師冥利に尽きます。元気が出ます。

さて、6年生の質問ですが、「日進北小のよいところはどこですか。」「校長先生の仕事は何ですか」というものでした。子どもたちはどう考えているのかを知りたかったので「私より、長く日進北小で過ごしているあなたたちはどう思いますか?」と質問してみました。すると「あいさつの良いところです。」「合唱が上手なところです。」と日頃私も感じていたことを自分たちの「よさ」として堂々と答えてくれました。また、「日北の先生方は子どもの事を第一に考えてくれる先生が多いです。」という発言もありました。学校のよいところとして、教職員のことを挙げてくれたことに感心しましたし、大変うれしくも思いました。そう感じさせた教職員にも、素直に話してくれる子どもにも感謝です。では私の仕事は何なのか、と考えたとき「今、目の前にいる子どもたちが、これから必要となる力（課題発見力や想像力など）をしっかりとしかも楽しく身に付けることができるような学校を目指している、そのために、教員が気持ちよく働ける職場作り、さらに保護者や地域との信頼関係の構築、一言でいうと『学校づくりの環境整備』なのだ。」と改めて気付きました。6年生には「みんなが楽しく学ぶことができるような学校作りをすることが私の仕事です。」と答えました。

子どもと話すことで現在の学校の状態や、子どもの様子など気付くことがたくさんあります。校長室は1Fの端にあり子どもがなかなか通る所ではありませんが、いろいろと工夫をして、たくさん子どもたちと話す機会を増やしていきたいと思えます

まだまだ暑い日が続きますが、9月もご支援ご協力よろしくお願いたします。

### すてきなあいさつ BOX から

- ・「〇〇さんがいつも元気に挨拶してくれて明るい気持ちになります。」
- ・「〇〇先生に僕が『さようなら』とあいさつした時に『お水飲んでる?』と声をかけていただき大変うれしく思いました。」
- ・「〇〇先生が、僕があいさつすると、『〇〇君にあいさつしてもらおうと元気が出る』と言ってくれました。」